

乳房部分切除術を受ける_____様へ

	手術前日	手術当日の手術まで	手術当日（手術後）	1日目
月 日	／	／		／
目 標				・ ベッドから離れてリハビリをすすめていきましょう ・ DVDを見ながら少しずつリハビリを進めていきましょう
検 査 治 療	・ 眠れなければ睡眠剤があります ・ 切除する範囲がわかるように印をつけます 	・ 手術室入室時間は _____ 時 _____ 分の予定です ・ 午後からの手術の場合、午前中に点滴があります	・ 点滴があります 	・ 点滴が終われば針を抜きます 
処 置	・ 麻酔科医師が診察します（ただし、休日の場合は別の日に診察します）	・ ネックレス・時計・指輪・入れ歯など外せるものは必ず外してください ・ 弾性ストッキングを履きます	・ ガーゼが汚れていれば交換します ・ 管が抜けないようにテープを貼ります（テープが剥れた場合、教えてください） ・ 肺塞栓を予防するために足に機械をつけます	・ 回診時ガーゼ交換はしません 
痛 み			・ 痛みが強ければ痛み止めの注射か坐薬を使用します	
リハビリ				・ DVDを見ながらリハビリをします ・ 「軽いつっぱり」を感じる程度で無理せずにしましょう ・ 手術の内容によって、作業療法士によるリハビリを行います
呼 吸	・ 深呼吸の練習を行います		・ なるべく深呼吸をしてください ・ 酸素吸入を行います、看護師がマスクを取り外すまで外さないでください	
安静度			・ 身体の力を抜いて楽な体位をとります（横を向くことができます） ・ なるべく足を動かしてください	・ 制限はありませんが、管（ドレーン）を持って歩いてください ・ 歩行時、管がひっぱられないように注意してください
食 事	・ 麻酔科医師から食事と水分の制限があります 食事（ ）までできます 飲水（ ）までできます			・ 朝からお粥がでます
排 泄		・ 手術時間が近くなったらトイレを済ませてください	・ 尿の管が入ってきますので引っぱらないでください	・ 午前中に尿の管を抜き、トイレに行けます
清 潔	・ 入浴してください	・ 手術に行く前にうがいをしてください	・ うがいができますので看護師にお申し出ください	・ 蒸しタオルで身体をふきます 
観 察	・ 入院時に行います	・ 朝と手術前に測定します	・ 頻回に血圧、熱など測定します	・ 朝昼夕測定します
その他	・ 看護師が手術に必要なことを説明します ・ 術後合併症を予防するために、歯科受診をしていただきます ・ 手術同意書をお出してください ・ 入院診療計画書をお渡ししますので、署名の上お出してください ・ 煙草を吸われる方は禁煙してください ・ 深部静脈血栓予防について説明します		・ 手術をした側の腕では血圧測定や採血はできません	・ 看護師がリハビリの方法について説明します 
説明者				

※状態に応じて予定が異なる事も有ります。何か質問があれば看護師にお聞きください。

主治医（ ） 担当看護師（ ）

	2 日 目		3 日 目	4 日 目
月 日	／		／	／
目 標	・ ベッドから離れてリハビリをすすめていきましょう ・ DVDを見ながら少しずつリハビリを進めていきましょう			・ 管が抜け、傷に異常がなければ退院できます
検 査 治 療	・ 点滴はありません			
処 置	・ 回診時ガーゼ交換をして、傷にテープを貼ります			・ 管は、排液量が 50ml 未満になったら回診で抜きます
リハビリ	・ DVDを見ながらリハビリをします 「軽いつつぱり」を感じる程度で無理せずにしましょう			
安静度	・ 制限はありませんが、管（ドレーン）を持って歩いてください ・ 歩行時、管がひっぱられないように注意してください			・ 制限はありません
食 事	・ 朝からご飯がです 			
清 潔	・ 創部の処置後にシャワーができます できなければ、体拭きと洗髪をします 			
観 察	・ 一日一回測定します			
その他	・ 薬剤師が薬についての説明をします 	・ 看護師が退院後の生活について パンフレットで説明します ・ 退院療養計画書をお渡ししますので、 署名の上お出してください 		
	・ (手術後 2～4 日目に) 歯科受診があります			
説明者				

入院負担割合	3 割	7 0 歳 以 上 (1 割)	7 0 歳 以 上 (2 割)	7 0 歳 以 上 (3 割)
負担額	約 2 7 ～ 3 0 万円	7 0 , 0 0 0 円	7 0 , 0 0 0 円	約 2 7 ～ 3 0 万円

＊入院費は概算ですので診療内容（特に手術内容）、病状によって異なる場合がございますので、ご了承ください。
＊退院日が決まりましたら、請求金額の概算をお伝えする事も出来ますので、病棟クランクまでお尋ねください。
＊入院負担費が3割の患者様は、高額な保険診療ですので、「限度額適用認定証」の申請をおすすめします。